



## ～新任のごあいさつ～

### 人工関節センター長

はらぐち けいじ  
整形外科 原口 圭司



平成30年7月より、中河内地区初の人工関節センター開設のため若草第一病院に赴任致しました原口圭司と申します。平成5年に大阪大学を卒業し、平成9年から股関節外科医として研鑽を積み、平成10年から大阪大学大学院で人工股関節の長期成績、セラミック骨頭の分析、コンピューターシミュレーション手術などについて4年間研究を行いました。大学院卒業後は大阪府立急性期・総合医療センター、JCHO 星ヶ丘医療センターなどで、人工股関節・人工膝関節置換術を専門に診療を行なって参りました。

人工股関節置換術・人工膝関節置換術のいずれも、現在では確立された治療法となっており、全国的にも広く行われています。しかし、術後の機能改善、患者満足度向上という点では、専門教育・トレーニングを受けた医師による質の高い治療が必要です。

人工股関節置換術では、ひとりひとりの骨格、ライフスタイルに合わせたカスタムメイドの手術計画を立てます。手術ナビゲーションシステムを使用することで、小さい手術創から手術計画に忠実な手術を再現性高く安全に行います。正常股関節機能の再獲得が目標です。

人工膝関節置換術は確立された治療法とは言え、未だ手術後満足度の低い患者さんが1-2割存在する手術であり、発展途上です。患者さんと向き合いながら、より満足度の高い治療が再現性高く行えるよう精進して参ります。

中河内地区では人工関節手術を専門に行える施設が限られており、手術の必要な患者さんは大阪市内の病院を紹介されることが多かったと思います。股関節や膝の痛みで歩くのが辛い患者さん、高齢の患者さんであれば尚更ですが、自宅近くで専門的治療が受けられる若草第一病院へ是非御紹介下さい。